

HANAMIZUKI

はなみずき

学報 Vol.50

2020年

山陽女子短期大学

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL(0829)32-0909 FAX(0829)32-0981<http://www.sanyo.ac.jp>

発行責任者 石永 正隆

印刷 株式会社インパルスコーポレーション



コロナ禍での授業

学長
石永 正隆

人々の動きが鈍く淡々と時間が過ぎ、自然の移ろいからしか季節感が感じられなくなってきています。大学祭など全てのイベントが中止となりました。

新型コロナウイルス感染流行第一波の4月始めに、感染対策を取りながら一連の初年度行事と数日間授業を実施できたことが、前期授業をほぼ予定通りに終えたことに繋がりました。また、感染症に詳しい藤井仁人教授を委員長とする新型コロナウイルス感染症対策委員会を設置し、休校措置や注意喚起(HPに掲載)及び発熱時の登校の是非について対応しています。

5月連休明けからの遠隔授業実施に向け、学内のWi-Fi環境を充実し、ZOOMで行うことにしました。殆どの教員は遠隔授業の初心者だったので、対面授業よりも長時間準備し臨みました。試行錯誤しながらの遠隔授業でしたが、学生の評価は概ねよかったようです。ただ、教材提示に不備がある、教員の声が聞き取りにくい、ポートフォリオの利便性が良くない、資料のプリント代が高くつくなど、改善すべき点がありました。後期はこれらの改善に努めています。学生の約60%がPC、40%がスマホで受講していたようです。実験実習は感染対策を十分に取って6月から対面授業で行っています。

前期終了後に行った全学生対象の授業評価アンケート調査結果では、「授業内容の理解」「授業の満足度」等全項目において、前年度前期より「グレード4(0→4)」の割合が5-10%増加していました。このことは概ね遠隔授業も対面授業と同等に受けとめられたことを示しています。

後期になると対面授業の実験実習が多くなり、学生同士会う機会も増え、マスクをしながらですが、賑やかになってきています。一方、遠隔授業が中心の学科でもコミュニケーションが上手に取れるように工夫を凝らしています。

これからも感染症対策を緩めることなく、コロナ禍を乗り切っていきたいと思います。

ウイズコロナの社会は「大きく変化すれども、本学の実践目標＜愛・優・輝＞は変わらず」です。

第57回 陽月祭

第57期 陽月祭実行委員会委員長

食物栄養学科 栄養管理コース 2年 徳本 海月



私達学生にとって大学祭は学生生活の中で最も思い出に残る行事だと思います。

第57回 陽月祭のテーマ「It's 笑 time—笑顔は∞の可能性—」として、実行委員一丸となり大学祭に向けて頑張る決意をしていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大予防のために従来の大学祭を行うことはできなくなり、悔しくて悲しい思いでいっぱいになりました。

自粛モードの暗い状況が続いている中、皆さんに少しでも笑顔になってほしい、学生生活を楽しんでもらいたいという思いから実行委員で話し合っ、「アンブレラスカイ」を展示することになりました。

七色の傘を使用しており、太陽の光が傘にあたることによって虹が映る仕組みになっています。一つ一つの傘の先端部分に穴を開けたり、傘を設置する作業は大変でしたが、陽月祭実行委員で一致団結して無事に完成する事ができました。

今年は大学祭を開催することが出来ず、申し訳ない気持ちでいっぱいですがアンブレラスカイが少しでも、学生の皆さんの心の中に一つの思い出として残ることを祈っています。



「It's 笑 time
—笑顔は∞の可能性—」

今年は
忘れないよ

さんじょは最高

コロナ早く収束して!

来年☆
素敵な大学祭にしたい

喜んでもらえてよかった!

来年に期待してる

今年1番の思い出
アンブレラスカイ

レインボーアンブレラ
とても綺麗だ

陽月祭実行委員全員で
できたことに感謝

アンブレラスカイ完成
(^o^)



人間生活学科

新入生の声

医療事務情報コース 1年 小松尾 瞳



新しい環境に胸を弾ませ、厳戒態勢の中始まった大学生活でしたが、新型コロナウイルスの影響により、わずか2週間で休校となりました。画面越しの授業には少し違和感があり、今まで馴染みのなかった専門的な内容にとっても苦戦しています。しかし、自分の目標のために根気強く学ぼうと思います。

例年なら開催されている行事も延期や中止が相次ぎ、活動に参加して人と関わることで体が難しいように感じます。また、多くの人が新型コロナウイルスの影響で悩みや不満を抱えていると思います。だからこそ、相手の気持ちをきちんと受け止め、一人ひとりとの会話や関わりを大切にしたいと思います。

今までと異なる状況に戸惑うことがこれからたくさんあると思いますが、相手への配慮や思いやりの気持ちを忘れず前向きに学生生活を送っていききたいと思います。

Zoomによるオンライン交流会を企画・運営して

オフィス情報コース2年 福岡 彩乃



今回のZoom交流会が無事に終わり、一安心しました。今回の交流会は、入学時のセミナーに代わるものとして、何か1年生と関わりを持ちたい、1年生が困っていることがあるなら助けたい、という思いから企画しました。同じように感じていた2年生スタッフ4名と6月半ばから準備を進めていました。不安も多かったのですが、何度も話し合いを重ね、当日やり切ったときは達成感でいっぱいでした。先生方、スタッフの皆様、1年生の皆様、ご協力いただき、ありがとうございました。今回のZoom交流会を通して1年生の皆さんが少しでも不安を軽減し、大学でのつながりを得ることができれば嬉しく思います。

オンライン交流会に参加して

医療事務情報コース1年 高場 沙也加



期待に胸を躍らせていた私達の大学生活は、入学後まもなく新型コロナウイルスの影響により、大学生活を十分に把握できないままオンライン授業となってしまいました。そのため、予定されていた交流会もなくなってしまいました。しかし、今回その会に代わるものとして先輩方がZoom交流会を開催してくださいました。この交流会では自己紹介などで一年生同士を把握でき、学友会やサークルの説明をしてくださったので、大学生活についても理解することができました。このZoom交流会により不安だった部分が解消されたので、これからの大学生活を有意義なものにできるよう努力したいと感じました。先輩方、ありがとうございました。

5. サークル紹介 文化祭

- ・SRV
- ・お菓子とハーブの会
- ・血液研究会
- ・着付け部
- ・経営部
- ・写真部
- ・スイーツハウス
- ・パンクラブ
- ・病院管理研究会
- ・もみじの会
- ・図書館サークル
- ・生体機能研究会



専攻科

新入生の声

診療情報管理専攻 1年 大藤 珠美



人間生活学科での2年間が終わり、この春から専攻科の学生としての新たな1年が始まりました。この1年は、2年間で学んだことの復習や新たに習う専門教科の勉強に励み、2月に行われる診療情報管理士の資格試験に向けて、専攻科6人全員で合格できるように頑張りたいと思っています。

現在は、新型コロナウイルスの関係でオンライン授業がほとんどで、病院実習に行かせて頂く事は難しく、就職活動にも影響が出るのではないかなど、色々不安に思うことがあります。ですが、今できる事やすべき事に精一杯取り組み、時間を無駄にせず、プラスに考えていきたいと思います。また、学生生活も最後になるので、資格取得は勿論ですが、様々な事に挑戦し、自分自身の成長に繋げていきたいです。

熱心に指導して下さる先生方、私を支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れず、仲間と士気を高めあいながら悔いのない1年を過ごしていきたいと思います。

食物栄養学科

新入生の声

栄養管理コース 1年 中村 友香



入学式から数ヶ月が経ちました。新型コロナウイルスの影響で入学式を取りやめた大学が多い中、私達は学生のみで入学式を行なったことで様々な意味で思い出に残る入学式となりました。大学の勉強についていけるのか、人間関係が上手くいくのかと沢山の不安を抱えていました。90分間の授業に慣れることも大変ですが、オンライン授業なのでなかなか慣れることが出来ませんでした。不安なこと、慣れないことばかりですがその分学び得ることや他人任せではなく自分で行動する大切さを学びました。

現在は将来の夢である管理栄養士を目指して頑張りたいと思います。附属幼稚園での給食実習など沢山の実習がある中で学んだことを活かし、将来はレベルの高い栄養士になれるよう努力したいと思います。実際に自分達が考えた献立を提供する場があることは良い経験になると考えています。短大で過ごす二年間はあっという間に過ぎると思うので一日一日を大切に頑張ります。

海外食生活事情

栄養管理コース 2年 隼田 万理子



私は海外食生活事情に3泊4日で参加させて頂きました。今回の行き先は台湾で、ビーフン工場や「千と千尋の神隠し」で湯婆婆の湯屋のモデルとなった九份など様々なところを巡りました。

食事では、北京ダックや炒飯、エビチリなど多くの料理を現地で味わうことができました。1番印象に残っているのは、小籠包作り体験です。現地の方に小籠包の包み方を教えて頂きました。実際にやってみると、上手く包むことができずに皮が破れてしまい、具をあまり詰めることができませんでした。教えて下さった方の手捌きは素早く、とても綺麗に包んでいたのを見ていて感動しました。

また、私は今回初めての海外だったので周りで聞こえる会話などが日本語ではなかったことが新鮮でした。文化の違いや日本国内では体験できない雰囲気を楽しむことができ、大学生活で1番の思い出となるような貴重な体験となりました。



学外実習を終えて

栄養管理コース 2年 阿部 のぞみ



私は、10月5日から5日間、社会医療法人清風会五田市記念病院で実習をさせていただきました。現場での作業の流れやスピード、食事を提供する上で工夫されていることなど、学校の実習では学ぶことの出来ない貴重な経験をする事が出来ました。

食事を提供するにあたり、衛生管理には特に厳しくされていました。例えば、汚染区域と清潔区域の移動間でのこまめな手洗いや食品の中心温度の測定・記録の徹底などです。他にも、無菌食の患者さんには、加熱することが出来ない食材は使用せず、盛り付け後はすぐに保管するなどの対応をされていた。現場の方々の食事に対する考え方や、丁寧に効率よく動かれる姿を拝見し、自分自身がどのような栄養士になりたいか明確になった気がします。

お忙しい中、熱心に指導して下さった五田市記念病院の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。今回学んだことを今後に生かせるよう、日々勉強を頑張りたいと思います。

卒業制作展および作品展

2月9日に、毎年恒例となっている「卒業制作展および作品展」を開催しました。

栄養調理コース・食品開発コース2年生による2年間の学習の成果を発揮した個人・製菓作品と、栄養調理コース1年生によるグループ作品の展示をしました。

また、ひろしま地域食材PR推進事業参加試食展示会も同時開催しました。

お越しくださいました皆様ありがとうございます。



製菓作品部門 理事長賞



個人作品部門 理事長賞



個人作品部門 学長賞



グループ作品 同窓会会長賞

臨床検査学科

新入生の声

臨床検査コース 1年 三宅 里奈



私は将来、迅速かつ正確な技術力と探究心を持つ臨床検査技師になりたいと思い、入学しました。入学後新型コロナウイルスの影響からオンライン授業ということで不安もありましたが、90分という講義の中で、高校では習わなかった専門的な知識を深く学べることが嬉しく、日々成長を感じながら楽しく受講しています。特に楽しいのが実習です。臨床検査技師は患者さんから提供されたサンプルを分析することで、健康状態の把握や病気の早期発見を行います。その際、教科書で学んだ典型的な検査結果と異なることもあると思います。しかし、自分の技術力を磨いていればどんな場面でも臨機応変に対応することができます。私は、この恵まれた実習の多さを活かし、吸収できるものを全て吸収したいと思っています。これから、たくさんのことに挑戦し充実した3年間を過ごし、私の目指す姿の臨床検査技師になれるように頑張ります。

施設見学を終えて

臨床検査コース 2年 能海 リサ



私達は施設見学の一貫で広島生活習慣病・がん健診センター大野へ訪問し、実際にどんな検査を行っているのか、施設内を見学させていただきました。施設は旧中国電力大野別館をリニューアルした建物で内装が医療機関とは思えないくらい、広くてきれいでした。健診センターには多様な検査機器が設備されており、それぞれどんな検査を行うのか丁寧に説明していただきました。特に印象に残っている機器はCTとMRIです。MRIとCTでは画像を撮る手段が異なり、MRIは放射線による被爆がないため臨床検査技師も実施出来るということを初めて知りました。健診センター大野では施設内での健診の他、巡回健診も行っており、専用倉庫の管理なども重要な仕事だそうです。巡回健診を行うことで、健診センターに行けない方々も検診を受けられるなど地域に密着した健診センターだと感じました。今回の健診センターの見学では、病院とは異なる働き方があることを知り、将来自分がどのように臨床検査技師として貢献していきたいのか考える良い機会になりました。

学内臨地実習

臨床検査コース 3年 濱 知美



今年は臨地実習が新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止になり、学校で学んだことを生かしより深く理解する機会を失ってしまいました。しかし、先生方が病院の検査室の映像や検査室で働いている医療人の話等、国家試験はもちろんのこと就職後に向けた授業を行ってくださり、とてもよい体験となりました。私は、一年生から二年生で様々な科目の授業を受け実習を行う中で、病理学という科目に興味を持ちました。その後、臨床検査技師の中でも病理分野の専門資格である細胞検査士を知り、資格取得を目指すようになりました。細胞検査士の合格率は、71.5%の臨床検査技師の合格率と比べると25%と非常に低く、働きながら独学で取得する事も可能な資格ではありますが、独学で勉強することの難しさを考慮し、大学進学を決めました。山陽女子短期大学で学んだことを基礎とし、進学先の大学で多くのことを学び細胞検査士として働きたいと思っています。

臨床検査コース 3年 藤中 晴香



2020年、新型コロナウイルスが世界的に大流行し、ステイホーム、ソーシャルディスタンスなどが叫ばれる年となりました。このウイルスの感染拡大を受け、3年生は5月から予定されていた臨地実習が中止となりました。臨地実習を一つの目標とし、大きな期待を抱いていたため、中止という事実は受け入れ難いものがありました。

自粛期間明け、6月頃から遠隔授業や学内での実習が代替として行われました。学内実習は、少人数かつマスクの常時着用など、感染対策を十分に行なった上で実施されました。その内容は基本的なものから実臨床で行われている応用的なものまで幅広く、向上心を持って取り組むことができました。また、近隣病院にご協力いただき、臨床検査技師が働く実際の現場を先生方が撮影して下さいました。その動画を拝見する事で、学校にいながら現場の雰囲気や各部門の仕事内容について知ることが出来、何も知らない私たちにとって、現場を感じられる良い機会となりました。ご協力頂いた病院の方々と先生方のご配慮に感謝致します。

まだまだ不安は残りますが、目標とする臨床検査技師になれるよう、国家試験合格に向けて頑張りたいと思います。

私の就職活動

就職内定者の声

人間生活学科

医療事務情報コース 2年 磯村 彩華

■就職先／社会医療法人 清風会 五日市記念病院



就職活動を始めたのは2年生の7月頃で、8月の中旬に内定を頂くことができました。採用試験までの期間は約1ヶ月と短く、履歴書の作成や面接練習などはとても忙しく大変でした。特にモチベーションを維持することを頑張りました。ネガティブな事を考え、モチベーションを下げないように何度も練習し、自信を付けました。面接は表情や話し方を意識するように心掛け、あまり気負いすぎず「面接官と会話をする」くらいの気持ちで臨むことにより、自分らしさを出せたような気がします。

私はドクターズクラークなどの専門的な資格や知識を習得し、医療スタッフを支え、患者さんやそ
のご家族の方に安心して医療サービスを提供できるような医療事務員になりたいと思っています。今後は医療に関する知識や資格、ビジネスマナーなどの勉強を頑張っていきたいです。

食物栄養学科

栄養管理コース 2年 飛田 桃子

■就職先／日米クック 陽光の家



私は今回の就職活動で気をつけたことは大きく分けて2つあります。

1つ目は、面接の時に相手の目を見て話すことです。相手の目を見て話すことによって「自分はこの会社に就職したい」という思いや意思が伝わると考えました。面接本番では練習通りに相手の目を見て受け答えすることができ、相手に自分の意思がしっかり伝わったのではないかと思います。

2つ目は声をしっかり出すことです。今の時期の面接ではマスクをつけないといけないので、声がかもってしまい相手に聞こえづらくなってしまいます。だから、いつも以上に相手に伝わるようにしっかり声を出すよう意識しました。そのおかげで無事内定を頂きました。

この残り少ない学生生活では、栄養士としてのスキルを磨き卒業まで学び続けたいと思います。

臨床検査学科

臨床検査コース 3年 福田 美咲

■就職先／中国電力株式会社 中電病院



私は最初から、地元の病院で長く勤務したいと考えていました。実際に就職活動を本格的に進めていったのは8月ですが、チューターの先生や就職指導部の先生には、それよりも早い時期から相談に乗ってもらったりと、お世話になりました。お力添えのおかげで計画的に就職活動を進めていく事ができ、10月中に第一志望の病院から内定を頂く事ができました。

就職活動を始めるにあたり、まず何から始めたら良いかなど心配な事もありましたが、先生方にアドバイスを頂いたり、過去の先輩方実際の就職活動体験が書かれている報告書を参考にした事で、乗り越えることができました。

今年は臨地実習が中止となってしまう、一度も実際の現場での実習経験が無い中での就職活動に不安を感じていましたが、その分、座学で知識を増やしたり、学内でできる範囲の実習をしっていたので、前向きに考えて就職活動をする事ができました。国家試験に合格して、臨床検査技師として将来長く貢献していきたいです。

専攻科

診療情報管理専攻 三浦 友希帆

■就職先／医療法人サカもみの木会 サカ緑井病院



私は卒業後、医療法人 サカもみの木会サカ緑井病院から医師事務作業補助者として内定をいただきました。今年はコロナの影響で求人が少なく私自身焦っていたので、4月から就職活動を始めました。私は、小さいころからスポーツをしてきたので整形外科に興味があり、広島にある整形外科の病院を希望しました。面接、院内見学、タイピングを行い、内定をいただきましたが、通知が届くまで緊張した日々を過ごしていました。今となれば、就職活動が終わるのは早かったように思います。

先生方をはじめ、多くの方が支えてくださったおかげで無事に社会人としてのスタートラインに立つことができました。12月からアルバイトとして事務に入らせて頂き、先輩方にご指導をいただきながら、毎日笑顔を忘れず仕事に責任感を感じながら積極的に取り組んでいきたいです。

そして、クラブチームでしているサッカーを楽しみのひとつとして社会人も楽しんでいこうと思います。

卒業生 頑張っています



人間生活学科 オフィス情報コース
2020年3月卒 渡邊 亜莉沙

■就職先／(株)コーセー

私は現在、化粧品の販売をしています。在学時から販売職に就きたいと思っており、販売職を中心に絞っていきました。面接練習などしっかり時間をかけて準備した事で希望の企業に就職できました。

現在は、お客さまのご希望に対して最適な提案ができるよう、日々商品知識を身に付けたり、周りの先輩方を見て、自分に活かせるように勉強しています。一度接客させて頂いたお客さまが再び来店して下さることがやがていにつながっています。

これからも沢山のことを吸収しながら、お客さまの心に寄り添えるような美容スタッフになれるよう頑張っていきたいです。



臨床検査学科 臨床検査コース
2020年3月卒 福原 麻友

■就職先／地方独立行政法人広島市立病院機構
広島市立広島市民病院 臨床検査部勤務

私は、4月から広島市立広島市民病院の生理検査部門で臨床検査技師として勤務しています。心電図検査から始まり、脳波検査、肺機能検査と様々な検査を担当しています。まだまだ慣れないことがたくさんあり覚えることも多いですが、先輩方にアドバイスをいただき毎日頑張っています。できる仕事が増えたときは自分自身成長できていると実感することができ、とてもやりがいを感じます。また、患者さんと直接関わる仕事であり、患者さん一人一人としっかりコミュニケーションをとることを大切にしています。挨拶はもちろん、しっかり患者さんの顔をみて接するよう心掛けています。学生時代は充実した実習に加え、いつも支えてくれる先生方や友人のおかげで頑張ることができました。今後も常に向上心を持ち、幅広い知識や技術を身に付けていきたいと考えています。そして、先輩方のように患者さんに信頼される臨床検査技師になれるよう頑張っていきたいと思います。



食物栄養学科 栄養調理コース
2020年3月卒 吉田 和佳奈

■就職先／安芸グランドホテル

私は現在、安芸グランドホテルで働いています。主な業務内容は、当日お客様が召し上がる食事準備・調理です。観光地の宮島に近いホテルということもあり、週末や大型連休ではたくさんのお客様が来館します。私たちはそんな方々に、宿泊先一番の楽しみである食事を提供して喜んでいただきます。

季節ごとに料理内容がどんどん変わっていくので、調理手順を覚えるのは大変ですが、その分手の込んだ食事を提供することができていると感じています。

私はまだまだ新人なので、できることは少ないです。ですが将来的には、全てのポジションにつけるよう、日々先輩方から学んでいます。これから始まる、様々なシーンで今以上に努力して、おいしい食事をお客様に提供していきたいです。



専攻科 診療情報管理専攻
2020年3月卒 片山 穂乃花

■就職先／済生会広島病院 医事課

私は、この春から済生会広島病院医事課で勤務しています。

就職活動を始めたのは10月頃と遅かったのですが、現在の職場の求人票を見て、「絶対この病院で働きたい!」と決めた時から、自分の強みをしっかり伝えることができる履歴書作りと面接練習に力を入れました。又、就職試験前に一度病院見学をさせていただいたことで、職場の雰囲気をよく知ることができました。

現在は、他院からの媒体(CD、DVD、フィルム)管理や退院時総括の督促状の作成、外来業務などを行っています。今はまだできることが少なく、先輩方にご迷惑をおかけすることも多々ありますが、一つ一つの仕事に真摯に取り組み、自分自身がもっと成長できるよう日々精進していきます。

成績優秀者表彰

人間生活学科

- 医療秘書実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 國澤 萌佳
- 診療情報管理実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 大藤 珠美
- 医師事務作業補助実務士 (日本医療福祉実務教育協会 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 沖 利音
- メディカルクラーク優秀賞 (日本医療教育財団 表彰)
人間生活学科 医療事務情報コース 松本 紫秀
- ピアヘルパー (日本教育カウンセラー協会 会長賞)
人間生活学科 人間心理コース 吹上 綿菜
- ビジネス実務マナー検定2級 (日本秘書クラブ 会長賞)
人間生活学科 人間心理コース 中小城 くるみ

食物栄養学科

- 全国栄養士養成施設協会 会長表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 中村 結
- 社団法人全国調理師養成施設協会 会長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 吉田 和佳奈
- 日本フードコーディネーター協会 理事長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 吉田 和佳奈
- 日本フードコーディネーター協会 協会賞
食物栄養学科 栄養調理コース 内本 咲季
- フーズベジタリアン協会 表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 友利 綾花
- 食品科学教育協議会 表彰
食物栄養学科 食品開発コース 神野 未樹

臨床検査学科

- 日本臨床検査技師会 会長賞
臨床検査学科 臨床検査コース 田島 稔梨

資格取得者数

資格	人数	資格	人数
診療報酬請求事務能力認定試験	1	文書デザイン検定 2級	6
医療秘書実務士	20	情報処理技能検 (表計算) 1級	4
診療情報管理実務士	18	〃 準1級	8
医師事務作業補助実務士	18	〃 2級	14
医事コンピュータ実務課程修了	20	〃 準2級	17
電子カルテシステム実務課程修了	18	プレゼンテーション作成検定 2級	3
介護職員初任者研修	1	メディカルクラーク	22
ビジネス実務士	11	ケアクラーク	1
上級情報処理士	5	ピアヘルパー	3
情報処理士	8	栄養士免許	28
ウェブデザイン実務士	5	調理師免許	5
ビジネス実務マナー検定 2級	9	フードコーディネーター 3級	9
〃 3級	13	フーズベジタリアン	12
日本語ワープロ検定 準1級	1	フードサイエンティスト	5
〃 2級	5	新調理システム管理者	29
〃 準2級	6	食育インストラクター	1
〃 3級	11	臨床検査技師	26

役職教職員紹介



学長
石永 正隆



副学長・教務部長
谷口 菊代



人間生活学科長
章 志華



食物栄養学科長
岡崎 尚



臨床検査学科長
石河 健



専攻科長
丸川 浩



学生部長
鈴木 理



事務局長
沖 栄治

人 事

〈退職〉2020年3月31日	人間生活学科准教授	有吉 澄江
	食物栄養学科准教授	中東 教江
	臨床検査学科教授	谷口 薫
5月31日	臨床検査学科講師	吉田 誉
2020年2月29日	事務局	川西 佳子
10月31日	教務部	清見 裕子
〈採用〉2020年4月1日	人間生活学科教授	金岡 敬子
	食物栄養学科准教授	吉村真奈美
	臨床検査学科教授	三島 清司
2020年10月1日	事務局	上川 美保



着任のご挨拶

臨床検査学科 三島 清司

3月末で臨床検査技師として39年間勤務した島根大学医学部附属病院を定年退職し、4月より本学臨床検査学科へ着任しました。教職は初めてで不慣れな点も多々ありますが、これまで現場で培ってきた経験に基づき、学生たちに臨床検査技師の魅力と厳しさを伝え、現場が求める臨床検査技師の養成に微力ながら尽力させていただく所存です。私自身も学生と共に学び、成長していきたいと思っています。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和元年度事業活動収支計算書(山陽女学園)

(H31.4.1~R2.3.31) (単位:千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科 目	決 算
		学生生徒等納付金	734,474
		手数料	12,185
		寄付金	3,413
		経常費等補助金	347,152
		付随事業収入	52,097
		雑収入	20,908
		教育活動収入計	1,170,230
	事業活動支出の部	人件費	727,194
		教育研究経費	380,091
		管理経費	162,694
		徴収不能額等	200
		教育活動支出計	1,270,178
		教育活動収支差額	△ 99,948
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	130
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	130
	支出の部	借入金等利息	1,133
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	1,133
		教育活動外収支差額	△ 1,003
		経常収支差額	△ 100,951
特別収支	収入の部	資産売却収入	0
		資産売却差額	0
		その他の特別収入	4,166
		特別収入計	4,166
	支出の部	資産処分差額	7,885
		その他の特別支出	0
		特別支出計	7,885
		特別収支差額	△ 3,719
		〔予備費〕	
		基本金組入前当年度収支差額	△ 104,670
		基本金組入額合計	△ 66,820
		当年度収支差額	△ 171,490
		前年度繰越収支差額	△ 2,253,807
		基本金取崩額	1,780
		翌年度繰越収支差額	△ 2,423,518
		(参考)	
		事業活動収入計	1,174,527
		事業活動支出計	1,279,197

令和元年度貸借対照表(山陽女学園)

(R2.3.31) (単位:千円)

資産の部		負債・基本金・繰越収支差額の部	
科 目	元年度末	科 目	元年度末
固定資産	3,789,719	固定負債	213,093
有形固定資産	3,162,490	流動負債	191,969
特定資産	620,425	負債の部 合計	405,062
その他の固定資産	6,803	基本金	7,173,869
流動資産	1,365,695	繰越収支差額	△ 2,423,518
		翌年度繰越収支差額	△ 2,423,518
		純資産の部 合計	4,750,351
資産の部 合計	5,155,413	負債及び純資産の部 合計	5,155,413

※財務関係書類につきましては、学校法人山陽女学園情報公開取扱規定に基づき閲覧することができます。